

2021年	
6月23日	美浜3号が10年ぶりに再稼働 (火災防護対策不備のまま再稼働)
10月23日	特重施設未完のため運転停止
10月18日～	規制庁の令和3年度(2021年度)第三四半期の規制検査で火災防護の不備が発覚※
2022年	
7月22日	関電が美浜3の耐火シート設置等の「是正措置」を報告し、規制委が認める
2023年	
3月29日	規制委が関電の「是正措置」(6m以内に可燃物持ち込まない等)を認める「対応方針」決定 各原発での防護措置不備のケーブル長さを規制委資料に掲載
3月31日 (5/9補正)	関電が工事計画と保安規定の認可申請を提出
5月2日	関電が火災防護対策で高浜1・2の再稼働が遅れるとプレス(当初予定 高浜1は6月3日、高浜2は7月15日)
5月12日	規制が施工認申請を認可(関電の全ての原発) 関電は「是正措置」に取り掛かる
5月15日～	使用前検査で、火災感知器の設置位置の誤りが発覚
6月1日	関電が追加工事による遅れをプレス発表 「火災感知器約90台が新規制基準に定める適切な位置に取り付けられていなかったと発表した。再稼働に向けた使用前検査で規制庁の検査官が指摘した。」(福井新聞6月2日)

高浜1・2 工事計画の認可は2020.2.20 保安規定の認可は2023.1.13

※令和4年(2022年)7月22日 第25回規制委員会 下記の資料3に詳しい

<https://www.nra.go.jp/disclosure/committee/kisei/010000747.html>

表 系統分離対策が必要な火災防護対象ケーブルを収容している電線管の物量

会社名	プラント名	対策が必要な電線管の物量
関西電力	美浜3号機	約2,400m
	高浜3号機	約1,400m
	高浜4号機	約1,400m
	大飯3号機	約200m
	大飯4号機	約300m
	高浜1号機※	約2,200m
	高浜2号機※	約2,300m
九州電力	川内1号機	約540m
	川内2号機	約740m
	玄海3号機	約150m
	玄海4号機	約210m

※新規制基準及び特定重大事故等対処施設に係る使用前検査中プラント
(2023年3月29日 規制委員会 資料4より)

関連資料 美浜の会HP記事

5月9日 規制委への要望書

<http://www.jca.apc.org/mihama/saikado/youbousho20230509.pdf>

5月7日 <http://www.jca.apc.org/mihama/saikado/kasaibougo20230507.pdf>

5月16日 <http://www.jca.apc.org/mihama/saikado/kasaibougo20230516.pdf>